

各 位

平成26年2月5日

上場会社名栗林商船株式会社代表者名取締役社長 栗林 宏吉(コード番号 9171 東証第2部)問合せ先責任者 常務取締役経理部長 阿部 英之(TEL. 03-5203-7982)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年5月14日に発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしました のでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

十八人20十3万岁,进列连帕未慎了心数值》,修正(十八人20十4万1日 十八人20十3万31日)							
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益		
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭		
前回発表予想 (A)	46,000	800	700	400	31.74		
今回修正予想 (B)	46,000	1,100	1,100	600	47.62		
増減額 (B-A)	0	300	400	200			
増減率 (%)	0.0	37.5	57.1	50.0			
(ご参考)前期実績(平成25年3月期)	43,819	394	330	1,092	86.69		

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

700-071 列地列间的未顺 1 心妖							
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益		
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭		
前回発表予想 (A)	18,600		200	130	10.32		
今回修正予想 (B)	19,000	600	600	250	19.84		
増減額 (B-A)	400		400	120			
増減率 (%)	2.2		200.0	92.3			
(ご参考)前期実績							
(平成25年3月期)	17,037	265	227	129	10.30		

修正の理由

当社の第3四半期連結累計期間及び第3四半期個別累計期間の業績は、当初の計画に比べて燃料油価格が見込を下回ったこと、東日本大震災復興及び公共事業の回復等に伴う貨物輸送量の増加、ホテル事業の業績改善等により大きく上回りました。第4四半期は燃料油価格が上昇し、業績は伸び悩むと予想されますが通期の連結業績予想数値及び通期個別業績予想数値の修正を行いましたのでお知らせいたします。